

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201778
事業所名	グループホーム田苑そよ風

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 積極的な地域との交流があり、各種ボランティアの訪問が多い。7月にはミス七夕がホームを訪れ、8月に開催される「そよ風夏祭り」や「萩の里夏祭り」を盛り上げる口火となった。 複数の大学から実習生やボランティアの受け入れがあり、教員や中学生の職場体験の受け入れも多く、地域への貢献度も高い。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 毎奇数月に運営推進会議を開催しており、年間6回の実施である。 運営推進会議の議事録（報告書）が詳細に記されており、会議メンバーによる討議の様子が手に取るようにわかる。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には、市の担当課から職員が参加し、地域包括支援センターの職員も参加している。 この両名ともが年間6回の会議に皆出席であり、会議では担当分野についての説明や助言を行っている。家族からの質問に対しても専門的な見地で意見を述べている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族がホーム運営の後押しをしており、ホームからの呼び掛けには積極的に応える家族が多い。 年間3回開催された家族会はパーティー形式で実施され、地域住民をも含め25名ほどが参加した。毎回テーマを決めた料理が用意され、来場者は「韓国風料理」や「中華風料理」、「京風料理」等に舌鼓を打った。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎				